



「黄金旭月富嶽爛漫」 絹谷 幸二 画



夢と希望を語ろう

日本PCA教育振興会 第10回大人の教育シンポジウム

地域で子どもを見守ろう

■ 日 時 2015年11月27日(金) 14:00~16:30 開場 / 13:30

■ 場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター・カルチャー棟小ホール

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号

☎03-3469-2525

小田急線参宮橋駅から徒歩7分

東京メトロ千代田線代々木公園駅から徒歩10分



■ 参加費 無 料

■ 主 催 日本PCA教育振興会

■ 後 援 文部科学省
(申請中)

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会・(株)教育新聞社・(株)教育家庭新聞社・
(一社)東京都小学校PTA協議会・東京都公立中学校PTA協議会・
(公財)アジア刑政財団本部支部「期成会」(順不同)

■ 協 賛 大塚製薬(株)



「地域で子どもを見守ろう」

シンポジウム開催にあたり



日本PCA教育振興会
会長 鈴木 仁

子育てをする人の9割以上が地域の支えが重要だと思っています(内閣府「家族と地域における子育てに関する意識調査」2014年)。

具体的に何をしてほしいか。「子どもの防犯のため声かけや登下校の見守りをする人がいること」「子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること」「子育てをする親同士で話ができる仲間づくりの場があること」は半数以上が希望しています。

そのほか「子どもと大人と一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること」「子育てに関する情報を提供する人や場があること」「子どもと一緒に遊ぶ人や場があること」も半数近くの人々が望んでいます。

これらのことは、日本PCA教育振興会が結成したときのテーマでもありました。皆さんと一緒に子どもの教育に大人たちがどう関わっていくのか、考えたいと思います。

パネリスト



原田 明夫 氏

1963年法務省入省。法務事務次官、東京高検検事長、2001年検事総長。弁護士。(公財)国際民事法センター理事長。著書に『対決と和解への条件―新渡戸稲造博士に学ぶ』など。



絹谷 幸二 氏

1968年東京藝術大学大学院修了。洋画家。2001年日本芸術院会員、09年絹谷幸二賞創設。14年文化功労者。東京芸大名誉教授、大阪芸大教授。著書に『群れない生き方』など。



三屋 裕子 氏

筑波大学大学院修了。1984年ロス五輪女子バレーボール銅メダル。筑波スポーツ科学研究所副所長。日本バレーボール協会評議員。日本バスケットボール協会副会長。

コーディネーター



寺脇 研 氏

1975年文部省入省。ゆとり教育を推進。2001年審議官、02年文化庁文化部長。京都造形芸術大学教授。映画評論家。教育・生き方・映画に関する著書多数。



日本PCA教育振興会とは

PはParents(親)

CはCitizens(市民)

AはAssociation(協会)

PTAに関わったOB・OGを中心に平成12年に発足しました。広く我が国の教育を考え、家庭や地域、学校を支援し、それぞれの立場で行動する団体です。趣旨に賛同される方は誰でも一緒に活動できる教育ボランティア全国組織を目指しています。

参加申込書 第10回大人の教育シンポジウム「地域で子どもを見守ろう」

日本PCA教育振興会事務局 FAX 03-3304-2188

氏名	20代	30代	40代	参加人数	人
	年齢	50代	60代		
住所 〒	—				



日本PCA教育振興会 (Japan Parents & Citizens Association for Education)

〒156-0056 東京都世田谷区八幡山3-6-2 ☎ 03-5317-4131 FAX 03-3304-2188